



2017年10月26日

各 位

会 社 名 株式会社三菱ケミカルホールディングス  
 代表者名 代表執行役社長 越智 仁  
 (コード番号：4188 東証第1部)  
 問合せ先 広報・IR 室長 高阪 肇  
 TEL. 03-6748-7120

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

2017年5月12日に公表しました2018年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたします。

#### 記

#### 1. 第2四半期連結累計期間の業績予想の修正(2017年4月1日～2017年9月30日)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	四半期利益	親会社の所有者に 帰属する 四半期利益	基本的 1株当り 四半期利益
	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A) (2017年5月12日発表)	18,000	1,570	1,520	1,040	740	51 42
今回修正予想 (B)	18,040	1,920	1,850	1,310	1,000	69 48
増減額 (B-A)	40	350	330	270	260	
増減率 (%)	0.2%	22.3%	21.7%	26.0%	35.1%	
(ご参考)前年同期実績 (2017年3月期第2四半期 連結累計期間)	15,863	1,363	1,201	1,091	792	54 04

税引前四半期利益 前回発表予想 1,455億円 今回修正予想 1,800億円

注)コア営業利益は、営業利益から非経常的な原因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出しております。

#### 2. 通期の業績予想の修正(2017年4月1日～2018年3月31日)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株当り 当期利益
	億円	億円	億円	億円	億円	円 銭
前回発表予想 (A) (2017年5月12日発表)	36,500	3,100	2,900	1,970	1,370	95 19
今回修正予想 (B)	37,000	3,650	3,450	2,400	1,800	125 06
増減額 (B-A)	500	550	550	430	430	
増減率 (%)	1.4%	17.7%	19.0%	21.8%	31.4%	
(ご参考)前期実績 (2017年3月期)	33,761	3,075	2,686	2,165	1,563	106 73

税引前利益 前回発表予想 2,770億円 今回修正予想 3,330億円

### 3. 業績予想修正の理由

第2四半期連結累計期間については、ヘルスケアにおいて技術料収入の減少等が見込まれるものの、MMA等の石油化学製品の市況が好調に推移したこと及び光学用フィルム・高機能成形材料等の機能商品全般の販売が好調であったことにより、前回発表予想に比べ増益となる見込みです。

なお、通期業績予想については、引き続き機能商品及び石油化学製品の需要が堅調に推移することが見込まれ、ポリプロピレンプラントの一部系列が設備トラブルにより停止している影響や、ヘルスケアにおける研究開発費等の固定費増加などがあるものの、前回発表予想から増益が見込まれることから上方修正いたします。

<ご参考>

セグメント別損益（コア営業利益）

（億円）

	今回修正予想		前回発表予想		増減額	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
機能商品	510	990	420	860	90	130
ケミカルズ	725	1,290	485	780	240	510
産業ガス	255	540	255	540	-	-
ヘルスケア	410	840	430	940	△20	△100
その他	20	△10	△20	△20	40	10
合計	1,920	3,650	1,570	3,100	350	550

### 4. 配当予想の修正

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末	合計		
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
前回予想 (2017年5月12日発表)		—	12	00		—	12	00	24	00
今回修正予想			15	00		—	15	00	30	00
当期実績(2018年3月期)		—								
前期実績(2017年3月期)		—	8	00		—	12	00	20	00

### 5. 配当予想修正の理由

当社は、企業価値の向上を通して株主価値の向上を図ることを株主還元の基本方針としており、配当につきましては、今後の事業展開の原資である内部留保の充実を考慮しつつ、中期的な利益水準の30%を連結配当性向の目安とし、安定的に配当を実施することとしております。このような方針のもと、2018年3月期の中間配当金予想を前回発表予想から3円引き上げ15円に、期末配当金予想につきましても前回発表予想から3円引き上げ15円に修正いたします。これにより、年間の予想配当金は、前期実績から1株当たり10円増配の30円となります。

<ご参考>

配当金の推移

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期 予想
中間配当金(円/株)	6円	6円	7円	8円	(予想)15円
期末配当金(円/株)	6円	7円	8円	12円	(予想)15円
年間配当金(円/株)	12円	13円	15円	20円	(予想)30円

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以上